

2月24日（火）

蒸気船饅頭作り体験

今年度も、6年生が阿武町の道の駅で、伝統の「蒸気船饅頭作り」を体験しました。蒸気船饅頭は、炭火で熱した重い型に生地を一つずつ流し入れて焼き上げるものです。扱いが難しい工程もありますが、優しく丁寧に教えていただき、みんなに上手に焼き上げていました。一人2つずつ作らせていただいた蒸気船饅頭は、1つはその場でいただき、もう1つは家に持ち帰りました。肌寒い日だったこともあり、できたての甘い味がより一層おいしく感じられ、ふるさとの味をしっかりと味わうことができました。また、体験の合間には道の駅周辺のごみ拾いも行い、地域への恩返しにもつながる活動となりました。





